

項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件 ・備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名
0401	赤血球数 (RBC) 2A020-0000-019-301-01	血液2.0	5	冷蔵	1~2	21① 血液	シースフローDC 検出方式	10 ⁴ /μL M:400~560 F:360~480	※冷蔵保存 EDTA入り容 器に採血、転 倒混和して凝 固していない ことを確かめ て提出して下 さい。 溶血不可	貧血 赤血球増加症
0402	白血球数 (WBC) 2A010-0000-019-301-01						半導体レーザーを用いた フローサイトメトリー法	10 ³ /μL M:39~98 F:35~91		白血球 炎症 感染症
0403	血色素量 (Hb) 2A030-0000-019-301-01						SLS ヘモグロビン法	g/dL M:13.0~17.0 F:11.6~15.6		貧血 赤血球増加症
0404	ヘマトクリット (Ht) 2A040-0000-019-301-01						赤血球パルス波 高値検出法	% M:39.0~51.0 F:34.0~46.0		
0407	血小板数 (PLT) 2A050-0000-019-301-01						シースフローDC 検出方式	10 ⁴ /μL 13.0~35.0		出血傾向 本態性血小板血症 慢性骨髄性白血病 急性白血病
0408	網赤血球数 (RET) 2A110-0000-019-301-01					12 血液	半導体レーザーを用いた フローサイトメトリー法	0/00 M:6~19 F:5~20		貧血 急性白血病
0431	好酸球数 (Eos) 2A090-0000-019-301-01					17② 血液	白血球数と白血球 分類での計算法	個/μL 70~440		アレルギー疾患 寄生虫症 ホジキン病 慢性骨髄性白血病
0406	血液像 (Hm) 2A160-0000-019-309-00	血液2.0 又は スライド 標本 2~3枚	5 53	冷蔵 室温	3~5	27 (加算) 血液	半導体レーザーを用いた フローサイトメトリー法 (及び鏡検法)	好中球 40~70% 桿状核球 2~10 分葉核球 38~67 好酸球 0~8 好塩基球 0~2 リンパ球 20~50 単球 2~9	採血後 速やかに提出	各種貧血疾患 白血病 感染症 悪性腫瘍 (骨髄転移)
1317 1318 1319	特殊染色 (末梢血) PAS染色 2A200-0000-034-477-11 鉄染色 2A240-0000-034-529-11 エステラーゼ染色 2A190-0000-034-614-11 ペルオキシターゼ染色 2A230-0000-034-615-11	スライド 標本 2~3枚	53	室温						休日前日不可 採血後 速やかに標本 作成して提出
0433	末血ALP染色 (NAPスコア) 2A180-0000-034-612-11	スライド 標本2~3枚 +血液2.0	53 5	室温 冷蔵				陽性率 男性60.5~99.5% 女性67.5~99.5% 陽性指数 男性170~335 女性189~369		
5183	鼻汁喀痰中好酸球検査 2A300-0000-094-603-11	未固定標本 1~2枚		室温		15 血液	鏡検法	(-)		
0423	骨髓像 (マルク) (BM-Hm) 2A170-0000-049-605-00	スライド標本 未固定 3~5枚		室温		854④ 血液	鏡検法			
1314 1315 1316 2170	特殊染色 (マルク) PAS染色 2A200-0000-049-477-11 鉄染色 2A240-0000-049-529-00 エステラーゼ染色 2A190-0000-049-614-11 ペルオキシターゼ染色 2A230-0000-049-615-11	スライド標本 各2~3枚	53	室温	6~8	40 (加算) 血液	鏡検法		採血後 速やかに標本 作成して提出	貧血 白血病 骨髓炎 悪性腫瘍 (骨髄転移)

①末梢血液一般検査は赤血球数、白血球数、血色素測定 (Hb)、ヘマトクリット値 (Ht)、血小板数の全部又は一部を行った場合に算定する。

血小板凝集能を測定するに際しては、その過程で血小板数を測定することから、末梢血液一般検査の所定点数を別に算定することはできない。

②同一検体について、好酸球数および末梢血液像 (自動機械法) 又は末梢血液像 (鏡検法) を行った場合は、主たる検査の所定点数のみを算定する。

③特殊染色を併せて行った場合は、特殊染色ごとにそれぞれ27点を加算する。

④特殊染色を併せて行った場合は、特殊染色ごとにそれぞれ40点を加算する。

5 血球用



53 標本用スライドガラス



項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件 ・備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名
その他	0410 赤血球沈降速度(血沈) 2Z010-0000-019-920-01	血液1.6	31	冷蔵	2~3	9 ^① 院内検査	Westergren法	1時間値 M:10以下 F:15以下 mm	3.8%クエン酸 ナトリウム0.4mL に血液1.6mL	炎症性疾患 血漿蛋白異常 心・肺疾患 消化器疾患 血液疾患
	4929 ヘモグロビンA _{1c} HbA _{1c} 3D046-0000-019-271-02	血液1.0	17		1~2	49 ^② 血液	酵素法	4.6~6.2 %	抗凝固剤使用	糖尿病(約1~2ヵ月前の 血糖値を反映) 腎不全 溶血性貧血 再生不良性貧血
	0184 ヘモグロビンF (胎児ヘモグロビン) 2C010-0000-019-204-02	血液1.0	17		1~2	60 血液	HPLC法	2.0以下 %	抗凝固剤使用	サラセミア 白血病 再生不良性貧血

- ①赤血球沈降速度測定は当該検査の対象患者の診療を行っている保険医療機関内で実施した場合にのみ算定できるものであり、委託契約等に基づき当該医療機関外で実施された検査の結果報告を受けるのみの場合は算定できない。ただし、委託契約等に基づき当該保険医療機関内で実施された検査について、その結果が当該保険医療機関に速やかに報告されるような場合は、所定点数により算定する。
- ②D005ヘモグロビンA_{1c}(HbA_{1c})、D007グリコアルブミン又は1,5-アンヒドロ-D-グルシトール(1,5AG)のうちいずれかを同一月中に併せて2回以上実施した場合は、月1回に限り主たるもののみ算定する。ただし、妊娠中の患者、1型糖尿病患者、経口血糖降下薬の投与を開始して6月以内の患者、インスリン治療を開始して6月以内の患者等については、いずれか1項目を月1回に限り別に算定できる。

17 血糖用



31 赤沈用



項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準 値	提出条件・備考	検査目的および異常値を示す主な疾患名
0432	フィブリノゲン 2B100-0000-022-311-01	血漿0.2	23	冷蔵	1~2	23 血液	トロンビン法	mg/dL 200~400	3.2%クエン酸ナトリウム液入り容器に血液を正確に入れ良く混和。3000r.p.m.10分遠心、血漿を分離して、凍結または冷蔵保存したものを提出して下さい。凝固やフィブリン析出の場合は検査不能となります。	DIC 血栓症 白血病 感染症 悪性腫瘍 妊娠高血圧症候群
0411	プロトロンビン時間 (PT) 2B030-0000-022-311-00	血漿1.0		冷蔵		18 血液	Quick一段法	凝固時間 11.0~13.0秒 活性値 80~120% INR 0.9~1.1		外因系凝固因子欠乏症 DIC 肝障害 ビタミンK欠乏症 ワーファリン療法時のモニター
0415	トロンボテスト (TT) 2B035-0000-022-311-00	血漿1.0		冷蔵		18 血液	オーレン法	% 70~100	3.2%クエン酸ナトリウム液入り容器に血液を正確に入れ良く混和。	ビタミンK依存性 凝固因子・ 肝障害
0416	ヘパラスチンテスト (HPT) 2B045-0000-022-311-01	血漿1.0		冷蔵		29 血液	オーレン法	% 70~130	3000r.p.m.10分遠心、血漿を分離して、凍結または冷蔵保存したものを提出して下さい。凝固やフィブリン析出の場合は検査不能となります。	ビタミンK欠乏症 肝障害 新生児出血症
0414	活性化部分トロンボプラスチン (APTT) 2B020-0000-022-311-00	血漿1.0		冷蔵		29 血液	エラジン酸 活性化法	秒 25.0~40.0		内因系凝固因子欠乏症 ビタミンK欠乏症 肝障害
2361	血小板第4因子 (PF4) 2B620-0000-022-023-01	血漿0.3	27	冷蔵	3~5	178 血液	EIA法	ng/mL 20以下	必ず専用容器にて採取 下記参照のうえ 操作は厳守のこと	DIC 血栓症 凝固亢進 血小板減少症
5359	β-トロンボグロブリン (β-TG) 2B600-0000-022-023-01			冷蔵		177 血液		ng/mL 50以下		

※02

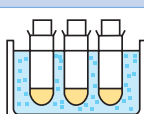
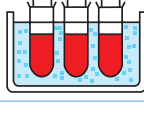
①プロトロンビン時間とトロンボテストを同時に施行した場合は主たるもののみ算定。

INR=PR^{ISI} (INR計算式)

$$PR(\text{プロトロンビン比}) = \frac{\text{患者血漿のPT値(秒)}}{\text{正常血漿のPT値(秒)}}$$

ISI:トロンボプラスチン試薬の国際感度指数

β-トロンボグロブリン (β-TG)、血小板第4因子 (PF-4) の採血方法

容器形態	検査項目	保存	採取方法	注意事項																												
 (真空採血禁止) 内 容 テオフィリン アデノシン ジビルダモール クエン酸ナトリウム クエン酸 貯蔵方法 遮光・冷蔵 有効期間 1年	β-トロンボ グロブリン (β-TG) 血小板第4因子 (PF-4)	凍結	 あらかじめ専用容器 (Q) を冷却しておいてください。  できるだけ20ゲージ (19~21ゲージでも可) の針を用いたプラスチック注射器で血液3.0mLを採取してください。(採血にあたって、専用容器 (Q) を使用しての直接採血は絶対にしないでください。)  針を取って静かに専用容器 (Q) のフタを開け、血液2.7mLを静かに移し、ゆっくり2~3回反転倒混和してください。  専用容器を速やかに砕氷と水の入ったラックに入れてください。  砕氷水に15~30分間放置後、採取血液を2,000Gで30分間、2~4℃で遠心分離してください。(右表は2,000Gにおけるローターの回転半径と回転数との関係を示します。) *遠心器回転数の計算式 $G = 1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$ r:遠心器のローター半径 (cm) n:1分間あたりの回転数 (rpm)  上清の表面よりやや下の部分をマイクロピペットで各0.3mL検体容器へ採取してください。 血餅に近い部分からの採取は絶対に避けてください。 (血漿の全量採取は避けてください。) 検体は必ず凍結保存してください。(1ヶ月安定)	砕氷水の水面より専用容器中の液面が下になるようにしてください。 真空採血管、カテーテルおよび他の方法は使用しないでください。 また、止血帯も使用しないでください。10mL以上の採血は避け、出来るだけ血管壁を損傷しないようにスムーズに採取してください。 指定の専用容器以外は使用しないでください。 専用容器は振とうさせないでください。 砕氷水の水面より専用容器中の血液の液面が下になるようにしてください。 以上の操作を2分以内に行なってください。 1時間以内に必ず冷却下で遠心分離してください。																												
				換 算 表 <table><tr><th>半径 (cm)</th><th>回転数 (rpm)</th><th>半径 (cm)</th><th>回転数 (rpm)</th></tr><tr><td>10</td><td>4,200</td><td>22</td><td>2,800</td></tr><tr><td>12</td><td>3,800</td><td>24</td><td>2,700</td></tr><tr><td>14</td><td>3,500</td><td>26</td><td>2,600</td></tr><tr><td>16</td><td>3,300</td><td>28</td><td>2,500</td></tr><tr><td>18</td><td>3,100</td><td>30</td><td>2,400</td></tr><tr><td>20</td><td>3,000</td><td></td><td></td></tr></table>	半径 (cm)	回転数 (rpm)	半径 (cm)	回転数 (rpm)	10	4,200	22	2,800	12	3,800	24	2,700	14	3,500	26	2,600	16	3,300	28	2,500	18	3,100	30	2,400	20	3,000		
半径 (cm)	回転数 (rpm)	半径 (cm)	回転数 (rpm)																													
10	4,200	22	2,800																													
12	3,800	24	2,700																													
14	3,500	26	2,600																													
16	3,300	28	2,500																													
18	3,100	30	2,400																													
20	3,000																															

換 算 表

半径 (cm)	回転数 (rpm)	半径 (cm)	回転数 (rpm)
10	4,200	22	2,800
12	3,800	24	2,700
14	3,500	26	2,600
16	3,300	28	2,500
18	3,100	30	2,400
20	3,000		

23 3.2%クエン酸Na入り



27 β-TG, PF4



項目コード	検 査 項 目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基 準 値	提出条件 ・ 備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名	
凝 固 因 子 検 査	2351 凝固因子第2因子 2B350-0000-022-311-01	血漿各0.3	23	冷蔵	3~5	233 血液	凝固時間法	75~135 %	※02 ※02 ※02 ※01 3.2%のクエン酸ナトリウム0.2mLに血液1.8mLの割合で採血し、転倒混和を5~6回繰り返した後、速やかに血漿分離してください。 ※02 ※02 ※02	先天性プロトロンビン欠乏症 新生児出血症 肝実質障害	
	2352 凝固因子第5因子 2B370-0000-022-311-01					233 血液		70~135 %			先天性第Ⅴ因子欠乏症 肝実質障害
	2353 凝固因子第7因子 2B380-0000-022-311-01					233 血液		75~140 %			
	2354 凝固因子第8因子 2B390-0000-022-311-01				3~6	233 血液	ヒト欠乏血漿による補正法	78.0~165.0 %		※01 血友病A DIC フォンウィルブランド病 肝実質障害	
	2355 凝固因子第9因子 2B400-0000-022-311-01				3~5	233 血液	凝固時間法	70~130 %		先天性第Ⅹ因子欠乏症 ビタミンK欠乏症 肝実質障害 妊娠後期	
	2356 凝固因子第10因子 2B410-0000-022-311-01					233 血液		70~130 %			先天性第Ⅺ因子欠乏症 DIC 膠原病 肝実質障害 血栓性疾患
	2357 凝固因子第11因子 2B420-0000-022-311-01					233 血液		75~145 %			
	2364 凝固因子第12因子 2B430-0000-022-311-01					233 血液		50~150 %			先天性第Ⅸ因子欠乏症 DIC 肝実質障害 巨大血管腫
	2385 凝固因子第13因子抗原量 2B440-0000-022-062-01	3~4	233 血液	ラテックス凝集反応	70~140 %	※01 先天性第Ⅸ因子欠乏症 DIC 肝実質障害					
	2358 凝固抑制因子検査 (凝固因子インヒター) 第8因子 2B460-0000-022-311-01	血漿1.0 (単独検体)	23	冷蔵	3~6	155① 血液	Bethesda法	BU/mL 1.0 以下	3.2%のクエン酸ナトリウム0.2mLに血液1.8mLの割合で採血し、転倒混和を5~6回繰り返した後、速やかに血漿分離してください。 ※01	血友病A 血友病B	
	2359 凝固抑制因子検査 (凝固因子インヒター) 第9因子 2B470-0000-022-311-01	血漿1.0 (単独検体)						BU/mL 1.0 以下			
	5423 vW因子抗原定量 (フォン・ウィルブランド因子抗原定量) 2B450-0000-022-062-01	血漿0.2	23	冷蔵	3~5	155 血液	ラテックス凝集反応	50~155 %	※02	フォン・ウィルブランド病	
1134 vW因子活性 (フォン・ウィルブランド因子活性) 2B480-0000-022-316-31	血漿0.3	3~6						136 血液			固定血小板凝集法

① 「第8因子」、「第9因子」の定量測定を行った場合に、それぞれの測定1回につきこの項で算定する。

血液学的検査



項目コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値	提出条件・備考	検査目的および異常値 を示す主な疾患名
0427	プラスミノゲン活性 (PIg) 2B260-0000-022-315-31	血漿0.5	23	冷蔵	3~5	100 血液	発色性 合成基質法	% 75~125	※02	DIC 先天性プラスミノゲン欠乏症 血栓性静脈炎 慢性炎症 悪性腫瘍 肝実質障害 血栓溶解療法時のモニタリング
0442	アンチプラスミン活性 (α2プラスミンインヒビター) 2B270-0000-022-315-31	血漿0.5		冷蔵	3~5	136 血液	発色性 合成基質法	% 85~115		DIC 線溶亢進 肝硬変 肝臓 先天性アルファ2PI欠損症 線溶療法時のモニタリング
0412	アンチトロンビンⅢ (AT-Ⅲ) 2B200-0000-022-315-31	血漿0.3		冷蔵	1~2	70 血液	合成基質法	% 80~120		肝硬変 肝臓 心筋梗塞 DIC 先天性アンチトロンビンⅢ欠乏症
0429	FDP (フィブリン分解産物)	血漿1.8	23	冷蔵	1~2	80 血液	ラテックス 免疫比濁法	μg/mL 5.0未満	抗プラスミン剤とトロンピン入 り容器に新鮮尿1.0mL採取し、 容器のままご提出下さい。 蓄尿は不可。 ※01	DIC 血栓性静脈炎 血栓性血小板 減少性紫斑病
0430		尿1.0	11	冷蔵	3~5	72 尿糞	ラテックス 凝集法	μg/mL 0.1以下		DIC 糸球体腎炎 膀胱腫瘍 妊娠中毒
5499	可溶性フィブリンモノマー 複合体 (SFMC) 2B110-0000-022-101-11	血漿0.3	23	冷蔵	3~5	93 血液	凝集反応	陰性	※02	DIC 血栓症 凝固亢進
4526	フィブリンモノマー複合体 (FM定量) 2B110-0000-022-062-01	血漿0.3		冷蔵	3~6	233① 血液	ラテックス 免疫比濁法	μg/mL 6.1以下		単独検体でご提出 ください。 ※01
1204	D-Dダイマー定量 2B140-0000-022-062-01	血漿0.3		冷蔵	1~3	143 血液	ラテックス 免疫比濁法	μg/mL 1.0以下	※01	血栓症 DIC 肝疾患 体内凝固亢進状態
5495	α2プラスミンインヒビター・ プラスミン複合体 (PIC) 2B280-0000-022-062-01	血漿0.3		冷蔵	3~4	165 血液	LA法	μg/mL 0.8以下		DIC 悪性腫瘍 肝硬変 血栓性血小板減少性紫斑病 線溶療法時のモニタリング
5399	トロンビン・アンチトロンビンⅢ 複合体 (TAT) 2B210-0000-022-023-01	血漿0.4		冷蔵	3~4	194① 血液	EIA法	μg/L 1.0~4.1	※01	静脈血栓症 DIC 閉塞性動脈硬化症 脳梗塞 体内凝固亢進状態
2593	プロトロンビンフラグ メントF1+2 2B170-0000-022-023-01	血漿0.3		冷蔵	3~5	193① 血液	ELISA法	pmoL/L 69~229		ワーファリン療法時の モニター 体内凝固亢進状態 DIC
0456	プロテインC活性 2B700-0000-022-311-31	血漿0.2		冷蔵	3~6	260 血液	APTT凝固時間法	% 64~146	※02	先天性プロテインC欠乏症 DIC 肝硬変
5215	プロテインC抗原量 2B700-0000-022-062-01	血漿0.3		冷蔵	3~6	252 血液	LPIA法	% 70~150		肝臓 抗ビタミンK製剤服用時
1101	プロテインS抗原量 2B710-0000-022-023-01	血漿0.2		冷蔵	3~7	170 血液	EIA法	% 65~135	※02	プロテインS欠乏症
4575	ループスアンチコアグラント 5G501-0000-022-311-01	血漿1.0		冷蔵	3~5	281② 免疫	希釈ラッセル 蛇毒時間法	1.3未満	注2	血栓症 習慣性流産 SLE

- ① フィブリンモノマー複合体は、DIC、静脈血栓症又は肺動脈血栓塞栓症の診断及び治療経過の観察のために実施した場合に算定する。
フィブリンモノマー複合体、TAT、プロトロンビンフラグメントF1+2のうちいずれか複数を同時に実施した場合は、主たるもののみ算定する。
- ② ループスアンチコアグラント定量及び定性は、希釈ラッセル蛇毒試験法又はリン脂質中和法により、抗リン脂質抗体症候群の診断を目的として行った場合に限り算定する。

注1… 採血後、速やかに低温(4℃)で血漿分離してください。室温遠心はデータが高値となるため避けて下さい。
速やかに分離できない場合は、氷水中に保存し、1時間以内に血漿分離してください。
測定対象はトータルPAI-1 (tPA-PAI-1)複合体及び活性型、潜在型PAI-1)です。

注2… 専用容器で採血し、転倒混和を5~6回繰り返した後、速やかに冷却遠心器を用い1700G以上15分間遠心後、上清の表面より
やや下の部分を1mL採取し、凍結保存にてご提出ください。血小板の混入は、測定結果に影響しますのでご注意ください。

※遠心器回転数の計算式

$$G=1.118 \times 10^{-5} \times r \times n^2$$

r : 遠心器のローター半径 (cm)

n : 1分間あたりの回転数 (rpm)

